平成 28 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　富山県　　総務省

－ 目次 －

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	3
富山市	富山市民病院	4
高岡市	高岡市民病院	5
氷見市	金沢医科大学 氷見市民病院	6
黒部市	黒部市民病院	7
砺波市	市立砺波総合病院	8
南砺市	南砺市民病院	9
南砺市	公立南砺中央病院	10
射水市	射水市民病院	11
上市町	かみいち総合病院	12
朝日町	あさひ総合病院	13

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	
病院名	中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	66,174 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	665	83.3	83.6	85.0
療養	-	-	-	-
結核	16	7.8	9.6	18.2
精神	50	72.3	71.3	74.7
感染症	2	10.0	8.2	3.6
計	733	80.7	81.0	82.6
平均在院日数（一般病床のみ）		10.3	10.3	11.3

設立団体の状況

人口 (人)		1,066,328
決算規模 (千円)		490,075,968
標準財政規模 (千円)		299,025,115
財政力指数		0.46651
経常収支比率 (%)		96.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.7
	将来負担比率 (%)	258.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	98.4
修正医業収支金額 (千円)	22,271,460

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,391,398	1,391,398
資本勘定繰入	220,650	220,650
計	1,612,048	1,612,048

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	28.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,344,805			
1 経常収益	24,108,205			
(1) 医業収益	22,453,346			
① 入院収益	15,556,701			
② 外来収益	6,371,173			
診療収入計	21,927,874			
③ その他医業収益	525,472			
(うち他会計負担金)	181,886			
(2) 医業外収益	1,654,859			
(うち国・都道府県補助金)	54,295			
(うち他会計補助・負担金)	1,209,512			
(うち長期前受金戻入)	110,863			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	236,600			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,341,522			
2 経常費用	23,801,464			
(1) 医業費用	22,641,939			
① 職員給与費	9,911,019	44.1	56.1	50.8
② 材料費	7,587,645	33.8	23.9	27.3
(うち薬品費)	3,547,051	15.8	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,898,429	17.4	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,523,184	6.8	9.3	8.6
④ 経費	3,453,051	15.4	23.1	20.7
(うち委託料)	1,616,167	7.2	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	99,500			
⑥ 資産減耗費	67,540			
(2) 医業外費用	1,159,525			
(うち支払利息)	344,621	1.5	1.8	1.6
(3) 特別損失	540,058			
損益 経常損益	306,741			
損益 純損益	3,283			
累積欠損金	6,359,582			
経常収支比率	101.3		97.9	99.3
医業収支比率	99.2		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.2		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	5.7		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	95.4		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	47,048,782
1 固定資産	38,395,159
(1) 有形固定資産	37,228,755
(2) 無形固定資産	2,370
(3) 投資その他の資産	1,164,034
2 流動資産	8,653,623
(1) 現金及び預金	4,056,390
(2) 未収金及び未収収益	4,474,631
(3) 貸倒引当金 (△)	6,408
(4) 貯蔵品	127,018
3 繰延資産	-
負債合計	37,836,674
1 固定負債	24,801,037
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,721,782
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,980,000
(7) リース債務	99,255
2 流動負債	6,774,152
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,574,682
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,924
(6) リース債務	25,452
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,515,670
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,261,485
(1) 長期前受金	7,253,935
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	992,450
資本合計	9,212,108
1 資本金	14,492,860
2 剰余金	-5,280,752
(1) 資本剰余金	1,208,478
(2) 利益剰余金	-6,489,230
負債・資本合計	47,048,782
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	
病院名	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,337 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	14	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	202	89.6	88.7	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	202	89.6	88.7	-
平均在院日数（一般病床のみ）		60.1	60.0	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,066,328
決算規模 (千円)		490,075,968
標準財政規模 (千円)		299,025,115
財政力指数		0.46651
経常収支比率 (%)		96.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.7
	将来負担比率 (%)	258.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	522,739	580,182
資本勘定繰入	2,500	88,177
計	525,239	668,359

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	28.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	994,567			
1 経常収益	990,603			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	990,603			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	580,182			
(うち長期前受金戻入)	222,994			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,964			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,120,319			
2 経常費用	1,116,355			
(1) 医業費用	1,004,621			
① 職員給与費	-	-	56.1	59.8
② 材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
③ 減価償却費	328,807	-	9.3	9.9
④ 経費	675,814	-	23.1	27.5
(うち委託料)	626,037	-	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	111,734			
(うち支払利息)	25,629	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	3,964			
損益 経常損益	-125,752			
損益 純損益	-125,752			
累積欠損金	129,648			
経常収支比率	88.7		97.9	95.3
医業収支比率	-		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	58.6		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	58.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	36.8		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	47,048,782
1 固定資産	38,395,159
(1) 有形固定資産	37,228,755
(2) 無形固定資産	2,370
(3) 投資その他の資産	1,164,034
2 流動資産	8,653,623
(1) 現金及び預金	4,056,390
(2) 未収金及び未収収益	4,474,631
(3) 貸倒引当金 (△)	6,408
(4) 貯蔵品	127,018
3 繰延資産	-
負債合計	37,836,674
1 固定負債	24,801,037
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,721,782
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,980,000
(7) リース債務	99,255
2 流動負債	6,774,152
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,574,682
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,924
(6) リース債務	25,452
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,515,670
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,261,485
(1) 長期前受金	7,253,935
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	992,450
資本合計	9,212,108
1 資本金	14,492,860
2 剰余金	-5,280,752
(1) 資本剰余金	1,208,478
(2) 利益剰余金	-6,489,230
負債・資本合計	47,048,782
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	富山市
病院名	富山市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	41,606 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	34	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	539	69.1	73.5	73.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	63.4	64.4	61.0
感染症	6	-	-	-
計	595	67.9	72.0	71.8
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	15.7	14.9

設立団体の状況

人口 (人)		418,686
決算規模 (千円)		158,031,157
標準財政規模 (千円)		100,067,948
財政力指数		0.80
経常収支比率 (%)		92.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	12.9
	将来負担比率 (%)	123.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.5
修正医業収支金額 (千円)	10,831,367

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,047,330	1,077,539
資本勘定繰入	79,946	79,946
計	1,127,276	1,157,485

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	37.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,016,216			
1 経常収益	12,016,216			
(1) 医業収益	10,984,071			
① 入院収益	7,893,124			
② 外来収益	2,617,780			
診療収入計	10,510,904			
③ その他医業収益	473,167			
(うち他会計負担金)	152,704			
(2) 医業外収益	1,032,145			
(うち国・都道府県補助金)	15,909			
(うち他会計補助・負担金)	924,835			
(うち長期前受金戻入)	17,518			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,105,572			
2 経常費用	12,105,572			
(1) 医業費用	11,715,452			
① 職員給与費	6,613,177	60.2	56.1	50.8
② 材料費	2,511,645	22.9	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,149,102	10.5	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,362,543	12.4	10.9	12.6
③ 減価償却費	750,823	6.8	9.3	8.6
④ 経費	1,787,099	16.3	23.1	20.7
(うち委託料)	1,131,960	10.3	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	43,089			
⑥ 資産減耗費	9,619			
(2) 医業外費用	390,120			
(うち支払利息)	35,000	0.3	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-89,356			
損益 純損益	-89,356			
累積欠損金	4,148,111			
経常収支比率	99.3		97.9	99.3
医業収支比率	93.8		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.8		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	9.0		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	90.4		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	13,135,615
1 固定資産	9,465,513
(1) 有形固定資産	9,320,545
(2) 無形固定資産	144,968
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	3,670,102
(1) 現金及び預金	1,706,428
(2) 未収金及び未収収益	1,936,811
(3) 貸倒引当金 (△)	9,565
(4) 貯蔵品	36,428
3 繰延資産	-
負債合計	9,093,428
1 固定負債	6,638,055
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,176,795
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,461,260
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,299,423
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	681,964
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	403,083
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,074,118
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	155,950
(1) 長期前受金	536,455
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	380,505
資本合計	4,042,187
1 資本金	8,180,074
2 剰余金	-4,137,887
(1) 資本剰余金	10,224
(2) 利益剰余金	-4,148,111
負債・資本合計	13,135,615
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	高岡市
病院名	高岡市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,068 ㎡	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	22	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	333	83.5	68.6	70.1
療養	-	-	-	-
結核	12	22.5	24.1	29.0
精神	50	47.1	56.0	68.6
感染症	6	-	-	-
計	401	75.9	65.2	68.0
平均在院日数（一般病床のみ）		12.6	13.0	12.8

設立団体の状況

人口 (人)		172,125
決算規模 (千円)		72,626,178
標準財政規模 (千円)		38,294,101
財政力指数		0.75
経常収支比率 (%)		88.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.7
	将来負担比率 (%)	179.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	93.4
修正医業収支金額 (千円)	8,100,592

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,044,197	1,044,495
資本勘定繰入	322,134	323,289
計	1,366,331	1,367,784

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	139.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,227,816			
1 経常収益	9,227,816			
(1) 医業収益	8,183,836			
① 入院収益	5,741,730			
② 外来収益	2,139,270			
診療収入計	7,881,000			
③ その他医業収益	302,836			
(うち他会計負担金)	83,244			
(2) 医業外収益	1,043,980			
(うち国・都道府県補助金)	18,920			
(うち他会計補助・負担金)	961,251			
(うち長期前受金戻入)	32,121			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,356,891			
2 経常費用	9,356,891			
(1) 医業費用	8,674,887			
① 職員給与費	4,069,823	49.7	56.1	55.3
② 材料費	1,905,741	23.3	23.9	25.4
(うち薬品費)	964,298	11.8	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	874,898	10.7	10.9	12.0
③ 減価償却費	1,014,712	12.4	9.3	8.9
④ 経費	1,656,570	20.2	23.1	19.4
(うち委託料)	777,236	9.5	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	24,015			
⑥ 資産減耗費	4,026			
(2) 医業外費用	682,004			
(うち支払利息)	225,337	2.8	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-129,075			
損益 純損益	-129,075			
累積欠損金	11,400,305			
経常収支比率	98.6		97.9	98.4
医業収支比率	94.3		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	87.5		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	12,183,822
1 固定資産	9,454,344
(1) 有形固定資産	9,341,897
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	112,447
2 流動資産	2,729,478
(1) 現金及び預金	1,291,953
(2) 未収金及び未収収益	1,392,954
(3) 貸倒引当金 (△)	3,487
(4) 貯蔵品	47,899
3 繰延資産	-
負債合計	12,496,717
1 固定負債	10,096,528
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,096,528
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,058,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,064,952
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	250,761
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	713,801
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	342,180
(1) 長期前受金	796,878
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	454,698
資本合計	-312,895
1 資本金	11,087,410
2 剰余金	-11,400,305
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-11,400,305
負債・資本合計	12,183,822
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	312,895
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	氷見市
病院名	金沢医科大学　氷見市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,217 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ　輪
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業	許可	経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	245	81.1	78.3	80.0
療養	-	-	-	-
結核	5	3.1	6.5	2.8
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	79.5	76.9	78.5
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	14.8	14.8

設立団体の状況

人口 (人)		47,992
決算規模 (千円)		21,270,308
標準財政規模 (千円)		12,771,347
財政力指数		0.44
経常収支比率 (%)		86.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.5
	将来負担比率 (%)	87.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	1.1
修正医業収支金額 (千円)	10,497

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	391,667	576,016
資本勘定繰入	249,080	255,180
計	640,747	831,196

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	39,549	47.2
27年度	42,831	61.2
26年度	188,708	275.2

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	7917.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	39,549
地財法上の資金不足比率 (%)	47.2

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	843,965			
1 経常収益	732,172			
(1) 医業収益	83,720			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	83,720			
(うち他会計負担金)	73,223			
(2) 医業外収益	648,452			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	391,000			
(うち長期前受金戻入)	42,499			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	111,793			
(うち他会計繰入金)	111,793			
総費用	1,035,462			
2 経常費用	1,035,462			
(1) 医業費用	958,501			
① 職員給与費	19,826	23.7	56.1	59.8
② 材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
③ 減価償却費	522,809	624.5	9.3	9.9
④ 経費	413,746	494.2	23.1	27.5
(うち委託料)	642	0.8	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	2,120			
(2) 医業外費用	76,961			
(うち支払利息)	74,168	88.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-303,290			
損益 純損益	-191,497			
累積欠損金	6,628,848			
経常収支比率	70.7		97.9	95.3
医業収支比率	8.7		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	63.4		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	554.5		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	68.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	25.9		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,456,947
1 固定資産	5,062,059
(1) 有形固定資産	4,999,084
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	62,975
2 流動資産	394,888
(1) 現金及び預金	28,528
(2) 未収金及び未収収益	366,360
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	5,611,409
1 固定負債	4,357,266
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,157,266
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	200,000
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	733,273
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	298,836
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	50,000
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	384,062
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	520,870
(1) 長期前受金	604,124
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	83,254
資本合計	-154,462
1 資本金	6,337,472
2 剰余金	-6,491,934
(1) 資本剰余金	136,914
(2) 利益剰余金	-6,628,848
負債・資本合計	5,456,947
不良債務	39,549
実質資金不足額	39,549
資本不足額 (△)	154,462
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	黒部市
病院名	黒部市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	48,784 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災　輪
診療科数	34	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	405	82.8	83.9	90.2
療養	-	-	-	-
結核	5	18.1	6.3	19.8
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	414	81.2	82.1	88.5
平均在院日数（一般病床のみ）		13.6	14.9	15.7

設立団体の状況		
人口 (人)		40,991
決算規模 (千円)		19,916,081
標準財政規模 (千円)		12,332,915
財政力指数		0.68
経常収支比率 (%)		82.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.4
	将来負担比率 (%)	110.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	97.5
修正医業収支金額 (千円)	9,568,369

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,614,982			
1 経常収益	10,614,982			
(1) 医業収益	9,707,529			
① 入院収益	5,598,123			
② 外来収益	3,403,034			
診療収入計	9,001,157			
③ その他医業収益	706,372			
(うち他会計負担金)	139,160			
(2) 医業外収益	907,453			
(うち国・都道府県補助金)	86,543			
(うち他会計補助・負担金)	358,268			
(うち長期前受金戻入)	29,543			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,716,867			
2 経常費用	10,771,717			
(1) 医業費用	9,817,109			
① 職員給与費	4,711,217	48.5	56.1	55.3
② 材料費	2,568,112	26.5	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,526,367	15.7	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	950,330	9.8	10.9	12.0
③ 減価償却費	820,995	8.5	9.3	8.9
④ 経費	1,663,969	17.1	23.1	19.4
(うち委託料)	774,331	8.0	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	48,971			
⑥ 資産減耗費	3,845			
(2) 医業外費用	954,608			
(うち支払利息)	156,246	1.6	1.8	1.7
(3) 特別損失	945,150			
損益 経常損益	-156,735			
損益 純損益	-1,101,885			
累積欠損金	686,859			
経常収支比率	98.5		97.9	98.4
医業収支比率	98.9		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.7		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.1		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	4.7		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	93.9		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	21,446,490
1 固定資産	16,515,287
(1) 有形固定資産	15,897,958
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	617,329
2 流動資産	4,931,203
(1) 現金及び預金	3,221,204
(2) 未収金及び未収収益	1,654,258
(3) 貸倒引当金 (△)	2,718
(4) 貯蔵品	58,459
3 繰延資産	-
負債合計	14,487,474
1 固定負債	10,667,312
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,667,312
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,299,673
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	705,816
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	324,255
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,231,891
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	520,489
(1) 長期前受金	1,104,210
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	583,721
資本合計	6,959,016
1 資本金	6,862,931
2 剰余金	96,085
(1) 資本剰余金	782,944
(2) 利益剰余金	-686,859
負債・資本合計	21,446,490
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	659,977	497,428
資本勘定繰入	346,111	24,506
計	1,006,088	521,934

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	7.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	砺波市
病院名	市立砺波総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	47,660 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災　輪
診療科数	23	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	461	76.4	72.8	74.5
療養	-	-	-	-
結核	5	16.2	24.4	25.5
精神	44	61.6	63.7	76.4
感染症	4	73.0	63.8	51.0
計	514	74.5	71.5	74.0
平均在院日数（一般病床のみ）		13.8	13.6	14.4

設立団体の状況

人口 (人)		49,000
決算規模 (千円)		22,034,220
標準財政規模 (千円)		13,492,967
財政力指数		0.58
経常収支比率 (%)		85.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.5
	将来負担比率 (%)	48.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	90.0
修正医業収支金額 (千円)	9,667,535

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,393,832	1,182,000
資本勘定繰入	618,169	18,000
計	2,012,001	1,200,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	38.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,168,233			
1 経常収益	11,168,233			
(1) 医業収益	9,942,353			
① 入院収益	6,377,765			
② 外来収益	2,950,105			
診療収入計	9,327,870			
③ その他医業収益	614,483			
(うち他会計負担金)	274,818			
(2) 医業外収益	1,225,880			
(うち国・都道府県補助金)	42,949			
(うち他会計補助・負担金)	907,182			
(うち長期前受金戻入)	103,951			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,275,947			
2 経常費用	11,275,947			
(1) 医業費用	10,747,400			
① 職員給与費	5,380,269	54.1	56.1	50.8
② 材料費	2,292,715	23.1	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,216,147	12.2	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	994,954	10.0	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,082,145	10.9	9.3	8.6
④ 経費	1,925,942	19.4	23.1	20.7
(うち委託料)	728,483	7.3	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	44,030			
⑥ 資産減耗費	22,299			
(2) 医業外費用	528,547			
(うち支払利息)	149,456	1.5	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-107,714			
損益 純損益	-107,714			
累積欠損金	3,856,924			
経常収支比率	99.0		97.9	99.3
医業収支比率	92.5		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	11.9		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	88.6		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	15,328,374
1 固定資産	12,401,096
(1) 有形固定資産	12,168,047
(2) 無形固定資産	3,594
(3) 投資その他の資産	229,455
2 流動資産	2,927,278
(1) 現金及び預金	1,244,034
(2) 未収金及び未収収益	1,635,806
(3) 貸倒引当金 (△)	5,000
(4) 貯蔵品	52,424
3 繰延資産	-
負債合計	12,624,415
1 固定負債	9,166,415
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,165,805
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	610
2 流動負債	2,364,773
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	857,484
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	339,093
(6) リース債務	383
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,126,819
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,093,227
(1) 長期前受金	1,932,848
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	839,621
資本合計	2,703,959
1 資本金	6,219,864
2 剰余金	-3,515,905
(1) 資本剰余金	341,019
(2) 利益剰余金	-3,856,924
負債・資本合計	15,328,374
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	南砺市
病院名	南砺市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,674 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ　輪
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	175	80.1	76.7	79.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	175	80.1	76.7	79.9
平均在院日数（一般病床のみ）		14.5	14.4	15.6

設立団体の状況

人口 (人)		51,327
決算規模 (千円)		37,101,739
標準財政規模 (千円)		21,765,942
財政力指数		0.36
経常収支比率 (%)		83.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.7
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.6
修正医業収支金額 (千円)	2,951,591

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	299,828	399,803
資本勘定繰入	200,046	209,250
計	499,874	609,053

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	110.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,399,319			
1 経常収益	3,399,319			
(1) 医業収益	2,989,582			
① 入院収益	1,848,065			
② 外来収益	952,438			
診療収入計	2,800,503			
③ その他医業収益	189,079			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	409,737			
(うち国・都道府県補助金)	11,862			
(うち他会計補助・負担金)	361,812			
(うち長期前受金戻入)	20,614			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,461,807			
2 経常費用	3,461,807			
(1) 医業費用	3,331,560			
① 職員給与費	2,153,705	72.0	56.1	60.1
② 材料費	412,191	13.8	23.9	18.1
(うち薬品費)	199,858	6.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	173,778	5.8	10.9	8.1
③ 減価償却費	275,656	9.2	9.3	10.1
④ 経費	470,759	15.7	23.1	30.4
(うち委託料)	314,972	10.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	15,594			
⑥ 資産減耗費	3,655			
(2) 医業外費用	130,247			
(うち支払利息)	56,755	1.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-62,488			
損益 純損益	-62,488			
累積欠損金	1,665,487			
経常収支比率	98.2		97.9	96.4
医業収支比率	89.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.8		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	86.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	12,136,486
1 固定資産	9,776,830
(1) 有形固定資産	9,738,872
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資その他の資産	37,812
2 流動資産	2,359,656
(1) 現金及び預金	1,481,225
(2) 未収金及び未収収益	872,564
(3) 貸倒引当金 (△)	5,451
(4) 貯蔵品	11,318
3 繰延資産	-
負債合計	9,543,237
1 固定負債	7,801,872
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,082,796
(2) その他の企業債	12,234
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	703,400
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,442
2 流動負債	1,215,502
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	666,865
(2) その他の企業債	1,652
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	67,600
(5) 引当金	191,085
(6) リース債務	2,180
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	264,275
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	525,863
(1) 長期前受金	736,899
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	211,036
資本合計	2,593,249
1 資本金	8,093,349
2 剰余金	-5,500,100
(1) 資本剰余金	12,577
(2) 利益剰余金	-5,512,677
負債・資本合計	12,136,486
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	南砺市
病院名	公立南砺中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,959 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ
診療科数	16	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	145	53.5	49.4	45.8
療養	45	80.6	79.5	84.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	190	59.9	56.6	54.9
平均在院日数（一般病床のみ）		11.7	19.8	19.0

設立団体の状況

人口 (人)		51,327
決算規模 (千円)		37,101,739
標準財政規模 (千円)		21,765,942
財政力指数		0.36
経常収支比率 (%)		83.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.7
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	82.8
修正医業収支金額 (千円)	1,946,879

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	259,107	468,396
資本勘定繰入	194,869	194,869
計	453,976	663,265

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	110.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,433,219			
1 経常収益	2,433,219			
(1) 医業収益	1,983,173			
① 入院収益	1,289,698			
② 外来収益	580,351			
診療収入計	1,870,049			
③ その他医業収益	113,124			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	450,046			
(うち国・都道府県補助金)	2,380			
(うち他会計補助・負担金)	432,102			
(うち長期前受金戻入)	9,548			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,485,041			
2 経常費用	2,484,953			
(1) 医業費用	2,351,891			
① 職員給与費	1,336,380	67.4	56.1	60.1
② 材料費	292,675	14.8	23.9	18.1
(うち薬品費)	123,488	6.2	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	137,571	6.9	10.9	8.1
③ 減価償却費	313,371	15.8	9.3	10.1
④ 経費	403,407	20.3	23.1	30.4
(うち委託料)	273,445	13.8	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	3,980			
⑥ 資産減耗費	2,078			
(2) 医業外費用	133,062			
(うち支払利息)	74,584	3.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	88			
損益 経常損益	-51,734			
損益 純損益	-51,822			
累積欠損金	3,847,190			
経常収支比率	97.9		97.9	96.4
医業収支比率	84.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	19.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	23.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	19.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	79.1		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	12,136,486
1 固定資産	9,776,830
(1) 有形固定資産	9,738,872
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資その他の資産	37,812
2 流動資産	2,359,656
(1) 現金及び預金	1,481,225
(2) 未収金及び未収収益	872,564
(3) 貸倒引当金 (△)	5,451
(4) 貯蔵品	11,318
3 繰延資産	-
負債合計	9,543,237
1 固定負債	7,801,872
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,082,796
(2) その他の企業債	12,234
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	703,400
(6) 引当金	-
(7) リース債務	3,442
2 流動負債	1,215,502
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	666,865
(2) その他の企業債	1,652
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	67,600
(5) 引当金	191,085
(6) リース債務	2,180
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	264,275
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	525,863
(1) 長期前受金	736,899
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	211,036
資本合計	2,593,249
1 資本金	8,093,349
2 剰余金	-5,500,100
(1) 資本剰余金	12,577
(2) 利益剰余金	-5,512,677
負債・資本合計	12,136,486
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	射水市
病院名	射水市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,467 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	14	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	195	68.7	71.4	66.1
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	67.3	69.9	64.7
平均在院日数（一般病床のみ）		19.7	19.5	17.4

設立団体の状況

人口 (人)		92,308
決算規模 (千円)		43,833,089
標準財政規模 (千円)		24,734,684
財政力指数		0.64
経常収支比率 (%)		88.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.7
	将来負担比率 (%)	102.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	63.1
修正医業収支金額 (千円)	2,968,445

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	592,754	367,849
資本勘定繰入	269,088	247,287
計	861,842	615,136

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	128.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,372,013			
1 経常収益	3,372,013			
(1) 医業収益	3,000,145			
① 入院収益	1,945,278			
② 外来収益	869,746			
診療収入計	2,815,024			
③ その他医業収益	185,121			
(うち他会計負担金)	31,700			
(2) 医業外収益	371,868			
(うち国・都道府県補助金)	3,310			
(うち他会計補助・負担金)	336,149			
(うち長期前受金戻入)	21,617			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,933,597			
2 経常費用	4,933,597			
(1) 医業費用	4,702,601			
① 職員給与費	1,724,495	57.5	56.1	60.1
② 材料費	496,768	16.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	226,204	7.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	237,916	7.9	10.9	8.1
③ 減価償却費	388,578	13.0	9.3	10.1
④ 経費	928,848	31.0	23.1	30.4
(うち委託料)	375,713	12.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	9,535			
⑥ 資産減耗費	1,154,377			
(2) 医業外費用	230,996			
(うち支払利息)	89,886	3.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-1,561,584			
損益 純損益	-1,561,584			
累積欠損金	3,858,076			
経常収支比率	68.3		97.9	96.4
医業収支比率	63.8		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	60.9		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,109,399
1 固定資産	6,381,445
(1) 有形固定資産	6,073,248
(2) 無形固定資産	270,186
(3) 投資その他の資産	38,011
2 流動資産	727,954
(1) 現金及び預金	137,491
(2) 未収金及び未収収益	578,722
(3) 貸倒引当金 (△)	2,685
(4) 貯蔵品	14,426
3 繰延資産	-
負債合計	7,769,794
1 固定負債	6,442,391
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,442,391
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	772,019
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	431,153
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	109,475
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	217,977
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	555,384
(1) 長期前受金	589,878
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	34,494
資本合計	-660,395
1 資本金	3,197,681
2 剰余金	-3,858,076
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,858,076
負債・資本合計	7,109,399
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	660,395
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	105,011
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	上市町
病院名	かみいち総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,312 ㎡	指定病院の状況	救　へ　輪
診療科数	16	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	148	66.1	71.0	69.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	51	49.3	48.2	58.0
感染症	-	-	-	-
計	199	61.7	64.8	66.3
平均在院日数（一般病床のみ）		20.4	19.2	20.3

設立団体の状況

人口 (人)		20,930
決算規模 (千円)		9,320,359
標準財政規模 (千円)		6,362,182
財政力指数		0.46
経常収支比率 (%)		85.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.5
	将来負担比率 (%)	131.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	83.7
修正医業収支金額 (千円)	2,974,967

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	395,864	398,018
資本勘定繰入	144,226	186,853
計	540,090	584,871

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	83.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,456,880			
1 経常収益	3,456,880			
(1) 医業収益	3,076,487			
① 入院収益	1,646,722			
② 外来収益	1,148,735			
診療収入計	2,795,457			
③ その他医業収益	281,030			
(うち他会計負担金)	101,520			
(2) 医業外収益	380,393			
(うち国・都道府県補助金)	9,366			
(うち他会計補助・負担金)	296,498			
(うち長期前受金戻入)	50,030			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,744,601			
2 経常費用	3,739,828			
(1) 医業費用	3,552,819			
① 職員給与費	2,092,623	68.0	56.1	60.1
② 材料費	487,635	15.9	23.9	18.1
(うち薬品費)	316,778	10.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	170,857	5.6	10.9	8.1
③ 減価償却費	378,643	12.3	9.3	10.1
④ 経費	575,617	18.7	23.1	30.4
(うち委託料)	376,835	12.2	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	15,482			
⑥ 資産減耗費	2,819			
(2) 医業外費用	187,009			
(うち支払利息)	59,984	1.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	4,773			
損益 経常損益	-282,948			
損益 純損益	-287,721			
累積欠損金	2,570,486			
経常収支比率	92.4		97.9	96.4
医業収支比率	86.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	81.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,659,949
1 固定資産	4,797,794
(1) 有形固定資産	4,653,691
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	144,103
2 流動資産	862,155
(1) 現金及び預金	473,842
(2) 未収金及び未収収益	380,200
(3) 貸倒引当金 (△)	812
(4) 貯蔵品	8,561
3 繰延資産	-
負債合計	4,741,911
1 固定負債	3,507,625
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,507,625
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	723,481
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	361,335
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	111,242
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	235,890
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	510,805
(1) 長期前受金	1,058,789
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	547,984
資本合計	918,038
1 資本金	3,440,912
2 剰余金	-2,522,874
(1) 資本剰余金	47,612
(2) 利益剰余金	-2,570,486
負債・資本合計	5,659,949
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	富山県
市町村・組合名	朝日町
病院名	あさひ総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,503 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	15	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	194	52.8	54.2	54.6
療養	-	-	-	-
結核	5	9.6	4.9	3.9
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	51.7	53.0	53.3
平均在院日数（一般病床のみ）		16.6	17.4	17.4

設立団体の状況

人口 (人)		12,246
決算規模 (千円)		8,689,209
標準財政規模 (千円)		4,844,258
財政力指数		0.34
経常収支比率 (%)		89.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.1
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	86.1
修正医業収支金額 (千円)	2,277,819

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	243,697	389,744
資本勘定繰入	229,675	234,975
計	473,372	624,719

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	155.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,759,174			
1 経常収益	2,759,174			
(1) 医業収益	2,333,112			
① 入院収益	1,345,215			
② 外来収益	825,640			
診療収入計	2,170,855			
③ その他医業収益	162,257			
(うち他会計負担金)	55,293			
(2) 医業外収益	426,062			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	334,451			
(うち長期前受金戻入)	5,508			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,824,863			
2 経常費用	2,824,863			
(1) 医業費用	2,645,195			
① 職員給与費	1,194,041	51.2	56.1	60.1
② 材料費	411,698	17.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	235,033	10.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	144,349	6.2	10.9	8.1
③ 減価償却費	245,384	10.5	9.3	10.1
④ 経費	779,630	33.4	23.1	30.4
(うち委託料)	340,715	14.6	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	11,792			
⑥ 資産減耗費	2,650			
(2) 医業外費用	179,668			
(うち支払利息)	97,997	4.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-65,689			
損益 純損益	-65,689			
累積欠損金	3,617,614			
経常収支比率	97.7		97.9	96.4
医業収支比率	88.2		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	14.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	16.7		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	14.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	83.9		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	6,208,168
1 固定資産	5,305,621
(1) 有形固定資産	5,303,821
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,800
2 流動資産	902,547
(1) 現金及び預金	601,785
(2) 未収金及び未収収益	247,192
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	52,702
3 繰延資産	-
負債合計	5,345,466
1 固定負債	4,643,789
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,499,504
(2) その他の企業債	451
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	143,834
(7) リース債務	-
2 流動負債	542,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	261,889
(2) その他の企業債	300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	70,626
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	200,740
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	159,491
(1) 長期前受金	259,084
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	99,593
資本合計	862,702
1 資本金	4,394,150
2 剰余金	-3,531,448
(1) 資本剰余金	72,166
(2) 利益剰余金	-3,603,614
負債・資本合計	6,208,168
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考